

せんなん感染症情報 令和6年11月号

宮城県感染症発生動向調査 第40週～第44週より（令和6年9月30日～令和6年11月3日）

仙南保健所管内の全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核（確定例） 女性1名
（無症状病原体保有者） 男性1名
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 女性1名
（第38週 女性1名）
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 男性1名

仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第44週現在、手足口病が警報レベルを継続中です。

宮城県仙南保健所



仙南保健所オリジナルキャラクター「てあらっこ」

◆インフルエンザの流行期が近づいてきました！◆



特徴

- ・インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。
38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。
併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。
- ・子どもではまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴う等、重症になることがあります。

流行期

- ・季節性インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。
日本では、例年12月～3月が流行シーズンです。
- ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響でインフルエンザの流行が低調であったこと等の影響でインフルエンザの流行が起こりやすい状況にあります。実際に、令和5年2月中旬以降、定点あたりの報告数が直近5年間の同時期と比較して多い状態で推移しており、**例年より早く本格的な流行が生じる可能性があることに注意**が必要です。

予防法

1) 流行前のワクチン接種

感染後の**発症可能性の低減と発症時の重症化防止**に有効です。

2) 外出後の手洗い等

流水・石鹸による手洗いはもちろん、**アルコール製剤**の手指消毒も効果的です。

3) 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下します。
加湿器を使って、**適切な湿度（50～60%）**を保つとよい。

4) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めることが肝要です。よく食べてよく眠りましょう。

5) 人混みや繁華街への外出を控える

やむを得ず人混みに行く時は**不織布（ふしよくふ）製マスク**を着用する。

6) 室内ではこまめに換気をする

新型コロナウイルス感染症予防にも効果があります。
窓を十分に開けられない場合には、換気不足を補うために、HEPAフィルタによるろ過式の空気清浄機を併用することが有効です。

窓開け換気のコツ

対角線上のドアや窓を**2か所開放**する。
窓が1つしかない場合は、部屋のドアを開けて、扇風機などを窓の外に向けて設置しましょう。



宮城県感染症発生動向調査【週報】はこちらから



せんなん感染症情報はこちらから

